



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8938 URL http://www.glome-holdings.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 修
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画管理室 室長 (氏名) 宮下 仁 TEL 03-5545-8101
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,410	△45.7	740	△48.2	462	△75.0	102	△91.8
2019年3月期第3四半期	13,654	18.6	1,429	13.4	1,853	164.0	1,251	739.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 73百万円 (△91.4%) 2019年3月期第3四半期 1,250百万円 (336.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	18.52	—
2019年3月期第3四半期	225.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,879	6,056	35.9
2019年3月期	22,415	6,010	26.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 6,069百万円 2019年3月期 6,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	5.00	5.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	△41.3	2,400	76.3	1,900	26.4	900	△10.3	161.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－ 除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	5,560,400株	2019年3月期	5,560,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	478株	2019年3月期	478株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	5,559,922株	2019年3月期3Q	5,559,943株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日中貿易摩擦や中国経済の減速により、輸出関連分野に弱さが見られたものの、雇用環境の改善や個人消費の持ち直しにより、景気は緩やかな安定基調で推移しました。

当社グループが属する医療業界におきましては、人口動態が少子高齢化の傾向を強める中、公立病院と公的病院の25%超にあたる全国424病院について再編・統合の議論が必要とする分析結果・病院名を厚生労働省が公表し、大きな話題となりました。また2020年の診療報酬改定が0.46%のマイナス改定と発表され、医療施設の経営の効率化が広く課題として認識されます。

このような経営環境の中、当社グループは、病院関連事業のさらなる発展を目指し、新たなアライアンス構築による事業基盤の拡充を進めております。同時に、商業不動産を中心に構築してきた従来の事業群から撤退するため、資産売却を継続しております。また、資金調達活動を積極的に行い、クラウドファンディング事業における匿名組合預り金の返済に充当する等財務体質の改善を行っております。

結果として、売上高7,410百万円(前年同四半期比△45.7%減収)、営業利益740百万円(前年同四半期比△48.2%減益)、経常利益は462百万円(前年同四半期比△75.0%減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は102百万円(前年同四半期比△91.8%減益)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りです。

①不動産賃貸関連事業

当第3四半期連結会計期間に行われた保有資産売却による売上の計上、賃貸収入の減少に及ばず、売上高5,786百万円(前年同四半期比16.4%減収)となりました。一方、営業利益792百万円(前年同四半期比15.0%増益)となりました。

②不動産ファンド事業

当社グループが組成したファンドが保有する資産の売却が、当第3四半期連結会計期間はなかったため、売上高174百万円(前年同四半期比△79.0%減収)、営業損失173百万円(前年同四半期比△8,186.4%減益)となりました。

③病院関連事業

当第3四半期連結会計期間には、新たに4医療法人とのアライアンスを構築し、累計で22医療法人33施設、3,024病床を抱える規模となりました。結果として、売上高930百万円(前年同四半期比56.5%増収)、営業利益123百万円(前年同四半期は営業損失2百万円)となりました。

④SPC関連事業

当社グループが組成したファンドが保有する資産の売却が、当第3四半期連結会計期間はなかったため、売上高388百万円(前年同四半期比△92.7%減収)、営業利益128百万円(前年同四半期比△87.0%減益)となりました。

⑤クラウドファンディング事業

匿名組合預り金の償還に伴う運用資産の減少により、売上高330百万円(前年同四半期比△25.1%減収)、営業利益241百万円(前年同四半期比△23.0%減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して24.7%減少し、16,879百万円となりました。主な要因は、販売用不動産4,178百万円の減少、営業貸付金1,697百万円の減少等によります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比して34.0%減少し、10,822百万円となりました。主な要因は、長期預り金7,268百万円の減少、長期借入金3,019百万円の減少、匿名組合出資預り金2,217百万円の増加、1年内返済長期借入金2,753百万円の増加等によります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比して0.8%増加し、6,056百万円となりました。主な要因は、利益剰余金75百万円の増加があったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日付「2019年3月期決算短信」で発表した業績予想より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,383	2,551
受取手形及び売掛金	578	715
営業貸付金	3,518	1,821
商品及び製品	11	8
販売用不動産	8,621	4,442
原材料及び貯蔵品	0	0
短期貸付金	601	-
1年内回収予定の長期貸付金	177	1,653
その他	993	800
貸倒引当金	△60	△25
流動資産合計	17,825	11,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	398	239
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	867	867
その他(純額)	71	58
有形固定資産合計	1,337	1,165
無形固定資産		
その他	61	55
無形固定資産合計	61	55
投資その他の資産		
投資有価証券	1,962	1,666
長期貸付金	116	1,212
繰延税金資産	224	211
敷金及び保証金	435	198
その他	596	546
貸倒引当金	△145	△145
投資その他の資産合計	3,190	3,690
固定資産合計	4,590	4,912
資産合計	22,415	16,879

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	-	0
短期借入金	1,932	2,864
1年内返済予定の長期借入金	343	3,096
未払法人税等	629	108
匿名組合出資預り金	-	2,217
賞与引当金	23	19
役員賞与引当金	23	-
その他	323	547
流動負債合計	3,276	8,855
固定負債		
長期借入金	4,656	1,636
資産除去債務	190	74
長期預り敷金保証金	961	243
長期預り金	7,275	6
その他	44	5
固定負債合計	13,128	1,967
負債合計	16,404	10,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,199	1,199
資本剰余金	1,162	1,162
利益剰余金	3,806	3,881
自己株式	△0	△0
株主資本合計	6,167	6,242
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△143	△172
その他の包括利益累計額合計	△143	△172
新株予約権	0	0
非支配株主持分	△13	△13
純資産合計	6,010	6,056
負債純資産合計	22,415	16,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	13,654	7,410
売上原価	10,553	5,349
売上総利益	3,101	2,061
販売費及び一般管理費	1,672	1,321
営業利益	1,429	740
営業外収益		
受取利息	68	46
受取配当金	0	0
受取保証料	0	—
持分法による投資利益	5	—
違約金収入	235	7
貸倒引当金戻入額	26	35
役員賞与引当金戻入額	—	23
匿名組合投資利益	410	—
その他	35	20
営業外収益合計	782	132
営業外費用		
支払利息	231	144
資金調達費用	77	51
持分法による投資損失	—	77
匿名組合投資損失	—	31
違約金損失	—	38
その他	48	66
営業外費用合計	358	410
経常利益	1,853	462
特別利益		
資産除去債務戻入益	—	117
関係会社株式売却益	1,484	—
特別利益合計	1,484	117
特別損失		
固定資産除却損	19	11
保険解約損	24	—
特別損失合計	44	11
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	3,293	567
匿名組合損益分配額	1,148	204
税金等調整前四半期純利益	2,144	363
法人税等	892	260
四半期純利益	1,252	102
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,251	102

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,252	102
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△0	△26
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△2
その他の包括利益合計	△1	△29
四半期包括利益	1,250	73
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,250	73
非支配株主に係る四半期包括利益	0	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

四半期連結会計期間に係る法人税等については、見積実効税率による方法によっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

1. 第3四半期における匿名組合出資預り金償還状況は、以下の通りであります。

(1) 第2四半期末匿名組合出資預り金残高	5,351百万円
(2) 償還	
2019年10月	1,124
2019年11月	1,077
2019年11月	200
2019年12月	730
償還合計	3,133
(3) 第3四半期末匿名組合出資預り金残高	2,217
2020年1月償還額	1,060
(4) 決算短信提出日現在匿名組合出資預り金残高	1,157

(注1) 上記金額は匿名組合出資預り金元本であり、匿名組合損益分配金を含んでおりません。

(注2) 匿名組合出資預り金残高元本償還及び匿名組合損益分配金の支払につき、延滞・減額等は生じておりません。

2. 決算短信提出日以降の匿名組合出資預り金償還予定は、以下の通りであります。

(1) 決算短信提出日現在匿名組合出資預り金残高	1,157百万円
(2) 償還	
2020年2月	202
2020年3月	344
2020年4月	103
2020年5月	150
2020年6月	115
2020年7月	152
2020年8月	90
償還合計	1,157
(3) 差引	0

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					
	不動産賃貸	不動産 ファンド	病院関連	SPC関連	クラウドファ ンディング	計
売上高						
外部顧客への売上高	6,889	746	592	5,140	284	13,369
セグメント間の内部売上 高又は振替高	32	83	2	173	156	292
計	6,922	830	594	5,314	441	13,662
セグメント利益又は損失 (△)	689	△2	△28	990	312	1,649

(単位:百万円)

	その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高				
外部顧客への売上高	—	13,654	—	13,654
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	449	△449	—
計	—	14,104	△449	13,654
セグメント利益又は損失 (△)	△0	1,961	△532	1,429

(注) 1 セグメント利益の調整額△532百万円には、セグメント間取引消去△449百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△82百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					
	不動産賃貸	不動産 ファンド	病院関連	SPC関連	クラウドファン ディング	計
売上高						
外部顧客への売上高	5,750	111	930	388	229	7,410
セグメント間の内部売上 高又は振替高	35	62	-	-	101	199
計	5,786	174	930	388	330	7,610
セグメント利益又は損失 (△)	792	△173	123	128	241	1,112

(単位:百万円)

	その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額(注)2
売上高				
外部顧客への売上高	-	7,410	-	7,410
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	199	△199	-
計	-	7,610	△199	7,410
セグメント利益又は損失 (△)	-	1,112	△372	740

(注)1 セグメント利益の調整額△372百万円には、セグメント間取引消去△199百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△172百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更に関する事項

当社グループは、「その他」にクラウドファンディング事業を含めておりましたが、当社グループの事業活動の実態をより明確にするため、報告セグメントを見直し、第1四半期連結会計期間より「クラウドファンディング事業」を報告セグメントに区分いたしました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。